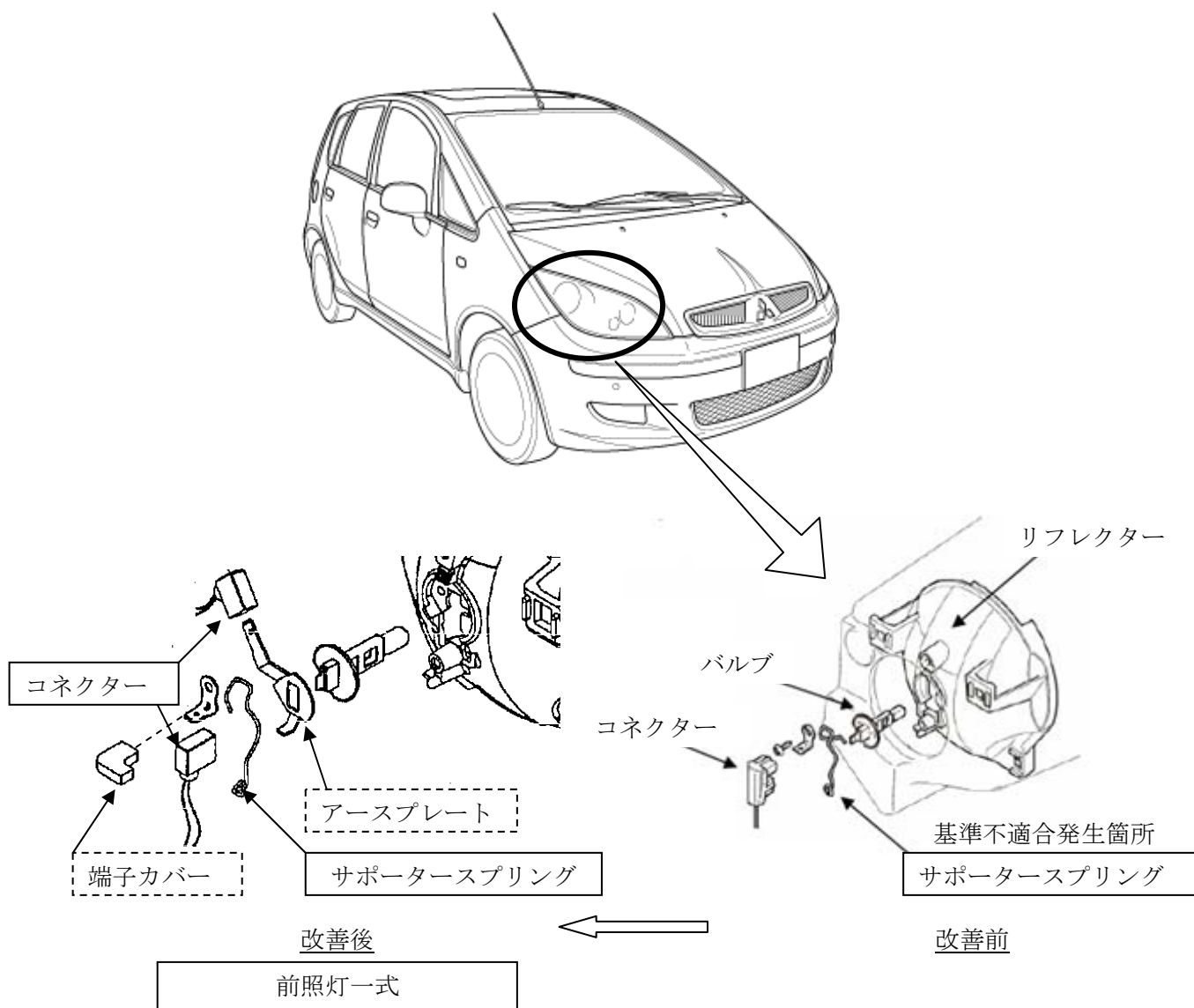


改善箇所説明図



すれ違い用前照灯のアース回路の一部であるバルブ固定用サポーターズプリングが不適切なため、コネクター組み付けのばらつきや点灯熱による経年劣化により接点圧が不十分となり、振動等によりアース回路接点部でスパークが発生し接点部が発熱する場合がある。そのため、そのまま使用を続けると、サポーターズプリングが熱変形し、最悪の場合、すれ違い用前照灯が不灯となるおそれがある。

改善の内容

全車両、リフレクターのバルブ固定部を点検し、損傷が認められる場合は、前照灯一式をアースプレートを追加した対策品に交換する。バルブ固定部に損傷が無い場合は、アースプレート、および端子カバーを追加し、コネクター、およびサポーターズプリングを交換する。

また、アースプレート追加に伴い、取扱説明書の前照灯に関する箇所に改訂シールを貼付する。

注：図中の 内は、交換する部品を示す。

図中の 内は、追加する部品を示す。

識別：フロントエンドアッパーバーサイドの左右固定ボルト(2箇所)頭部に白または黄色のペイントを塗布する。